



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年2月13日

上場会社名 株式会社宇野澤組鐵工所 上場取引所 東・名
 コード番号 6396 URL <https://www.unozawa.co.jp>
 代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 樋口 勉
 問合せ先責任者（役職名） 取締役管理本部長（氏名） 高木 貴温（TEL）03-3759-4191
 配当支払開始予定日 —
 決算補足説明資料作成の有無 : 無
 決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第3四半期の業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

（1）経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	3,411	△6.8	280	△34.9	318	△28.8	213	△22.5
2025年3月期第3四半期	3,659	△7.6	431	2.2	447	1.9	275	3.5
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2026年3月期第3四半期	193.35		—					
2025年3月期第3四半期	249.62		—					

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	8,358	3,593	43.0
2025年3月期	8,424	3,357	39.9

（参考）自己資本 2026年3月期第3四半期 3,593百万円 2025年3月期 3,357百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2026年3月期	—	0.00	—	—	—
2026年3月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,000	0.9	570	△4.1	600	△3.1	410	3.3	371.25

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期3Q	1,120,000株	2025年3月期	1,120,000株
2026年3月期3Q	15,610株	2025年3月期	15,610株
2026年3月期3Q	1,104,390株	2025年3月期3Q	1,104,417株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は添付資料2ページをご参照ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等の注記)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善を背景に、景気は緩やかに回復しました。一方、ウクライナ、中東情勢等地政学リスク、資源・エネルギー及び原材料価格の高止まりに加え米国の通商政策の変更等、先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境のなか、当第3四半期累計期間の業績は、売上高3,411百万円（前年同期比6.8%減）、損益面におきましては、営業利益280百万円（前年同期比34.9%減）、経常利益318百万円（前年同期比28.8%減）、四半期純利益213百万円（前年同期比22.5%減）となりました。

セグメント別の概況は以下のとおりです。

① 製造事業

半導体製造装置向け真空ポンプの売上が前年同期比減少し、売上高は2,934百万円（前年同期比7.5%減）となりました。損益面におきましては、セグメント損失77百万円（前年同期はセグメント利益61百万円）となりました。

売上高を製品別に示しますと、真空ポンプは1,016百万円（前年同期比22.7%減）、送風機・圧縮機は996百万円（前年同期比16.8%増）、部品は501百万円（前年同期比22.6%減）、修理は419百万円（前年同期比17.9%増）の結果となりました。

また、輸出関係におきましては、売上高は266百万円（前年同期比38.1%減）となりました。

② 不動産事業

売上高は476百万円（前年同期比2.2%減）、セグメント利益は358百万円（前年同期比3.2%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期会計期間の財政状態は、前事業年度末と比べ、総資産は65百万円減少し8,358百万円、負債は302百万円減少し4,764百万円、純資産は236百万円増加し3,593百万円となりました。

総資産の減少は、有形固定資産のその他に含まれる建設仮勘定が333百万円増加したものの、棚卸資産が244百万円、現金及び預金が105百万円、電子記録債権が96百万円減少したこと等が主な要因です。

負債の減少は、電子記録債務が294百万円減少したこと等が主な要因です。

純資産の増加は、利益剰余金が158百万円、その他有価証券評価差額金が78百万円増加したこと等が主な要因です。

この結果、自己資本比率は43.0%（前事業年度末は39.9%）となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年5月14日発表の通期業績予想に変更はありません。業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,883,043	2,777,968
受取手形、売掛金及び契約資産	762,464	753,366
電子記録債権	667,689	571,574
棚卸資産	1,143,792	899,638
その他	55,747	24,711
貸倒引当金	△716	△663
流動資産合計	5,512,020	5,026,596
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,313,741	1,265,270
土地	675,830	675,830
その他(純額)	360,777	717,803
有形固定資産合計	2,350,349	2,658,904
無形固定資産	25,822	25,431
投資その他の資産		
投資有価証券	478,689	588,093
その他	60,376	62,855
貸倒引当金	△3,041	△3,185
投資その他の資産合計	536,024	647,763
固定資産合計	2,912,196	3,332,099
資産合計	8,424,216	8,358,695
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	193,306	130,062
電子記録債務	653,147	358,560
1年内返済予定の長期借入金	794,248	727,009
未払法人税等	109,235	—
賞与引当金	98,020	30,204
製品保証引当金	30,314	29,438
その他	326,416	652,734
流動負債合計	2,204,688	1,928,009
固定負債		
長期借入金	1,497,045	1,338,547
繰延税金負債	48,771	113,745
退職給付引当金	626,942	671,267
役員退職慰労引当金	151,345	157,465
長期預り保証金	521,890	535,093
その他	16,301	20,685
固定負債合計	2,862,294	2,836,803
負債合計	5,066,982	4,764,813

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	785,000	785,000
資本剰余金	303,931	303,931
利益剰余金	2,019,328	2,177,642
自己株式	△30,366	△30,366
株主資本合計	3,077,894	3,236,208
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	279,281	358,148
繰延ヘッジ損益	58	△474
評価・換算差額等合計	279,339	357,673
純資産合計	3,357,234	3,593,882
負債純資産合計	8,424,216	8,358,695

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自2024年4月1日 至2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自2025年4月1日 至2025年12月31日)
売上高	3,659,038	3,411,242
売上原価	2,781,713	2,674,688
売上総利益	877,324	736,554
販売費及び一般管理費	446,068	455,620
営業利益	431,255	280,934
営業外収益		
受取利息	125	1,777
受取配当金	17,667	19,369
助成金収入	—	20,014
受取賃貸料	4,924	4,736
その他	11,920	10,089
営業外収益合計	34,637	55,986
営業外費用		
支払利息	13,892	16,863
為替差損	3,500	643
その他	746	724
営業外費用合計	18,138	18,232
経常利益	447,754	318,688
特別利益		
投資有価証券売却益	—	93,738
特別利益合計	—	93,738
特別損失		
固定資産除却損	2,046	72,988
特別損失合計	2,046	72,988
税引前四半期純利益	445,708	339,438
法人税、住民税及び事業税	149,066	96,963
法人税等調整額	20,951	28,942
法人税等合計	170,018	125,905
四半期純利益	275,689	213,533

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第3四半期累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	製造事業	不動産事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	3,171,463	487,574	3,659,038
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	3,171,463	487,574	3,659,038
セグメント利益	61,335	369,919	431,255

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	製造事業	不動産事業	合計
売上高			
外部顧客への売上高	2,934,545	476,697	3,411,242
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	2,934,545	476,697	3,411,242
セグメント利益又は損失(△)	△77,314	358,248	280,934

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	142,379千円	146,953千円